

1991年1月16日(水)〔日付変更線の 東側では15日(火)〕の金環日食

山口 正博

この日食の要素と概況は、表1に示すようになります。なお、日付けと時刻は日本標準時(JST)で記します。

表1. 1月16日の金環日食

① 赤経の合 1月16日 8^h 43^m 32^s

名 称	太 陽	毎時変化	月	毎時変化
赤 経	19 ^h 49 ^m 9 ^s .50	10. ^s 74	19 ^h 49 ^m 9 ^s .50	125. ^s 39
赤 緯	-21° 4' 25."6	+27."9	-21° 19' 54."3	+495."6
視 差	8.9		54 37.6	
視半径	16 15.5		14 53.1	

② 状 況

現 象	時 刻	経 度	緯 度
食 の 始	1月16日 5 ^h 51 ^m 0	129° 29' E	24° 29' S
金環食の始	16 6 59.9	109 35 E	29 52 S
子午線金環食	16 8 43.5	173 31 W	37 47 S
金環食の終	16 10 46.0	114 18 W	0 28 N
食 の 終	16 11 54.8	133 37 W	5 57 N

図1は、この日食が起る範囲を示す世界地図です。これにはインド洋の南東部、オーストラリア、ニュージーランド、北太平洋の南東部、南太平洋(東部を除く)、南極地方の一部などの地域が入ります。なお、日本では全然見られません。

図-1. 1991年1月15→16日(火→水)の金環日食

U. S. Naval Observatory Circular No. 170, Nov. 7, 1986

